



みはらふくし情報

2月号

平成27(2015)年

2月1日発行

— 三原市社協各地域センターからのお便り —

本部・三原地域センター(三原市総合保健福祉センター4階) 電話 (0848)63-0570 FAX (0848)63-0599

本郷地域センター(三原市本郷福祉センター) 電話(0848)86-3607 FAX(0848)60-6064

久井地域センター(三原市久井保健福祉センター)電話(0847)32-7101 FAX(0847)32-5011

大和地域センター(三原市大和保健福祉センター)電話(0847)34-1214 FAX(0847)35-3020

住民がつどい、ふれあいの場となっている「サロン活動」。現在、市内でふれあい・いきいきサロン203、常設サロン10、地域子育て支援サロン15の合計228団体が活動中です。サロン活動は、住民手作りのつどいとして定着しています。今回は、開設10周年の常設サロンとサロンに関わる人が集うサロン大会の様子をお伝えします。

ありがとう10周年 そしてこれからも

～本郷町船木 常設サロンひよりや船木～

本郷地域センター

本郷町船木ふれあいセンターにおいて、毎週木曜日に開かれている「ひよりや船木」。船木地区社協を中心に、多くの住民の関わりにより運営されています。昨年12月18日(木)に開設10周年記念行事があり、100名近い住民が喜びをわかちあいました。

いつも昼食を挟んでの活動で、この日も午前中はみんなで歌うとともに、ギター漫談の風呂哲州(ふろてっしゅう)さんをゲストに迎え、ギター漫談を楽しみました。この日は雪が積もる厳しい寒さでしたが、笑っている間に身体も温まったようです。

昼食は、いつも住民有志のみなさんがつくる手作り料理です。この日のメニューは手作りおにぎりと具沢山の豚汁。あたたかい料理をみんなでわいわいと食べていると、さらに温かい雰囲気になってきました。

写真：盛り上がった ビンゴゲームの様子



午後からは、みんな参加のビンゴゲームと餅つきです。ビンゴゲームでは、なかなかビンゴにならず「リーチが4つもあるのに、なかなか当たらんわ～」と苦戦される方もあり、大盛況でした。

有志が杵と臼でついたお餅は、あんこときなこでさっそくみんなでいただきました。「やっぱりつきたてのお餅はおいしいね」や「餅とり粉がついとらんけえ、うまいわ」と、みなさん箸が進みます。

餅つきの後は、自由な時間。コーヒーを飲んだり、近況を語り合ったり、ビンゴゲームの景品を交換しあったり、あちこちでお話しが盛り上がり、心も身体も満たされた笑顔あふれる楽しい一日となりました。

広い会館とはいえ、100名が集まった常設サロン。「いつもはあまり来れんのじゃけど、今日は特別じゃけんね」という言葉から、この常設サロンが地域の貴重な場として、住民に根付いていることがわかります。

10年というとても長い期間、この場をつくり、継続する住民のみなさんの力に感動した10周年となりました。



写真：風呂哲州さんの愉快的ギター漫談

みんなの気持ちやお力添えが、あったか〜い！

〜 第5回ふれあいサロン大会 〜

久井地域センター

12月7日に第5回ふれあいサロン大会に246名がつどい、町内のサロン活動者同士、交流を深めました。

今年は、交流と生きがいづくりを目的に『ザ・愉しみまショー』と称した地域内の出前講座の紹介を行いました。企画運営は「久井地域のふくしをすすめる会」を中心に、サロン関係者、久井中学校ボランティア6名に力添えいただきました。

当日の受付は、「子育てサロンバンビ」による手づくりポン菓子が入った袋が久井中学校ボランティアから手渡され、主会場には、優しい色使いの生花がみなさんを迎えます。オープニングでは、御調町からコール河内・コールカナリヤが友情出演し、会場を地元のコールひまわりと素敵なハーモニーに包みました。華やかなステージを支える中で、脳梗塞を患い、自分を支えてくれるメンバーに感謝されながら、自身のリハビリと思いチャレンジされる人もいました。

サロン団体以外からは、「アロハローゼブルースカイ久井」によるフラダンスがあり、ダンスの振付に手話と関係が深いことを改めて知ることができました。地元警察からは「“レターパックや宅配便で現金を送れ”はすべて詐欺、不審な電話があったら、すぐに110番しましょう」と話があり、参加者から「他人事に聞いてはいけな いね」と声があがりました。



写真：受付の中学生と元氣あふれるステージの様子

町内のサロンからは、4サロン合同のハーモニカ演奏、寸劇があり、八幡町からは南京玉すだれの披露がありました。音楽療法講座では、クリスマスソングや季節の歌を歌い、トーンチャイム(楽器)の音色を楽しみました。また、各サロンより遊休品を募集したところ250個の品物が寄せられました。ひとつひとつ丁寧に包装され、サンタより会場内の参加者へ届けられました。最後は、町内の手話サークル“愛”の指導により「ふるさと」を手話で歌いました。

年1回ですが、友人知人に会うことを楽しみにされているサロン大会。住民の気持ちとお力添えが温かく、参加者みんなに笑顔があふれていました。久井町内の人々が講師となる出前講座も活用され、サロン活動がこれからもパワーアップすることを願っています。

サロンで使える簡単メニュー

茶巾かぼちゃ

お役立ち情報

デザートや茶話会のお菓子にご利用ください。

作り方

1. かぼちゃは皮をむき、適当な大きさに切り、ラップで包み、電子レンジ(500W)で5分間加熱して、つぶす。
2. つぶしたかぼちゃに砂糖・甘納豆を入れ、4等分にして茶巾にしぼる。

出典：三原地区サロン研修会資料(三原市 保健福祉課作成)より

